

## 千福ニュータウン団地施設管理組合 2022年度第2回理事会議事録（概要）

開催日：2022年6月18日（土） 15：00～17：00

場所：自治会館

出席者（敬称略）：理事：青木 小泉 山内 中嶋 酒井（記）

監事：藤永 森田

欠席者（敬称略）：なし

### I 議題

以下の議題について、報告・検討がなされた。

### II 議事

#### 1. 定例議題

##### 1.1. 理事長

- ・管理組合事務所は自治会館から移転し「住所 裾野市千福が丘 1-23-1」  
管理組合汚水処理場管理棟と定める。

##### 1-2. 施設

降雨時不明水対策について、調査・対応処置の報告があった。

###### ① 全域流量調査

- ・流量調査を行う管路マンホール8カ所に流量計を設置して、30日間流量を計測する。データがとれない場合は調査期間を60日間まで延長とする。解析可能データがとれた時点で流量計を撤去し、データ解析行なう。調査費は2業者から見積もりを取ったが、年度予算を上回ったため、条件を変えて再度見積りをとった。200万円程度の予算超過となる見込み。業者から過去に実施した調査結果提示の要望があり、資料を提出した。  
⇒承認された。

###### ② 降雨時浸入水の宅内調査

- ・今年度は第1ポンプ場エリアの組合員を対象に宅内詳細調査で改善箇所を特定する。
- ・方法について業者と打ち合わせした。7月中旬に準備して対象組合員に了承を得る。8月から10月に調査を行う。
- ・宅内調査に併せて簡易な浸入水防止対策（中継樹と宅内汚水樹のコーキング）を行い、効果を確認する。⇒承認された

##### 1-3. 会計

- ・中嶋理事から、配付資料1.「2022年5月度会計報告資料」により、5月度会計報告。収入の部は4月5月の進捗率33.4%、支出の部は2ヶ月で17%ほどが普通だが13%。ただ、電気設備点検費用が100%を超過している。年度1回か確認をする。
- ・今後、予算・実績について報告することはトピックス形式で報告で実施していく。  
⇒承認された

#### 1-4. 広報

- ・千福が丘つうしん廃刊通知により組み合わせ情報の提供を続けるため、組合つうしんを復刊する。
- ・連絡係の案を出して急いで決めて連絡ルートを用意する。⇒承認された

#### 1-5. 生活サポート

- ・事務所移転後は在宅勤務体系をとり、木曜日、金曜日に在宅勤務を行なう。
- ・当管理組合は汚水処理施設の管理特化している組合である。桜並木防犯カメラ（474円/月）については自治会と打ち合わせを行ない、自治会への移管もしくは解約をする。自治会館に設置した管理組合の監視カメラは処理施設へ移設する。
- ・千福が丘区ホームページの費用を負担しないことを自治会へ通知する。
- ・副理事・参与の公募について、副理事は公募をすることができないことから、参与を募集。現時点でのリストを理事が共有する。
- ・管理組合連絡係は早急に指名し、組合員へお願いを伝える。次年度以降もわかる形のリストを作成しておいたほうがよい。
- ・管理組合の移転について、回覧で組合員のみなさんへお伝えをする。
- ・管理組合の将来展望を副理事、参与と相談をしたいので現時点で指名リストを明確にして理事会で共有する。議事録に添付する。
- ・理事で自治会館の鍵を持っている理事は事務所へ返却をする。（実施済み）  
⇒承認された

#### 1-6 その他

- ・生活サポートの移転後、郵便業務はどのようにしていくか。移転後どれくらいの組合員が来てくれるか。
- ・住民説明会はシンプルで理解しやすい資料での説明をした方がよい。管理組合規約は区分所有法の規定に一致していることを確認している。管理組合は規約も持っていないと運営することはできない。町内会と管理組合の違いを理解してもらい、自治会組織に参画できる自治会組織のかたちを含めたたたき台を森田氏が作成、理事長へ送る。参加人員は26名。
- ・管理組合・生活サポートの事務所移転の回覧に連絡先を記載した。

次回 7月16日（土）15：00～17：00 汚水処理施設 会議机

以上 （青木理事長、小泉理事、山内理事承認済 署名・押印省略）